

RDE Lab.

ロボット開発工学

Robot Development Engineering

熊谷研究室 紹介プレゼン

紹介映像

卒研のテーマ

○ ニーズ と シーズ

ニーズ:

熊谷の側から、「この分野に力を入れたい」と希望する分野。

※定員までは、多少、有利。

シーズ:

熊研のこれまでの持ちネタなどをもとに、今後の発展を考えたい学生さんのための「種」。

卒研のテーマ例

ニーズ:

平面誘導モータ

球面誘導モータ(大学院進学向)

建物壁面検査システム

玉乗りロボットの応用

電気自動車の自動運転

卒研のテーマ例

シーズ:

2脚歩行ロボットZephyrに関する研究

屋外搬送ロボット

トレーラロボット

その他既存ロボットの活用

教育啓蒙用教材の開発

独自提案系

卒研のテーマ

○ 卒研テーマ ニーズ&シーズ集

研究室WEBで公開中 ～現在18ページ

卒研ニーズ コード【BBM】

バドミントン練習用シャトル
打ち出しロボットの改良

概要:シャトル打ち出しロボットの実用性
向上のための開発

形態:二人目型

募集人数:最大1人

コース:問わず

重要科目:主に機械設計とソフトウェア系

詳細情報



シャトル打ち出しロボBBM



シャトルの軌跡

卒研のテーマ

○ 卒研テーマ ニーズ&シーズ集

研究室WEBで公開中 ～現在17ページ

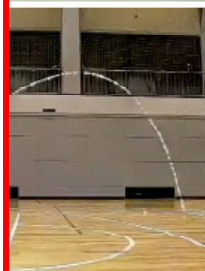
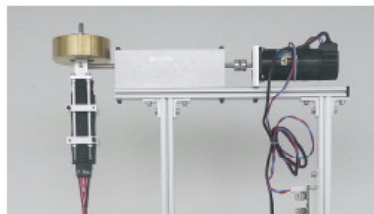
卒研ニーズ コード【BBM】

バドミントン練習用シャトル
打ち出しロボットの改良

概要:シャ
向上のため

形態:二人
募集人数
コース:問
重要科目

詳細情報



そのほか、評価基準、応募時の
注意事項などあるので、
希望者は必読。

※実験室ドアにも用意してます
& 希望者に冊子配布

シャトル打ち出し用BBM

シャトルの軌跡

熊谷研の卒研の形態

○ 学生1人と熊谷の共同開発プロジェクト

- 学生さんの「やりたい開発」を実現すべく

やれる(はずな)ことは自分でやる

足りない技術は熊谷が補う

ことが前提。

なので「すべて自分でできる」必要はありません。

- ただし、それでも

本人がやらなければ何も進みません。

がんばっても実現できないことがあります。

応募上の注意事項

○ 対外イベントの多い研究室です

- オープンキャンパス (原則、協力お願い)
- 知能ロボットコンテスト (原則、協力お願い)
- 臨時の研究室見学、学外からのお客さん (熊谷)

○ ロボット研究会(サークル)が共存しています

- 研究室に1～3年生も出入りしています。
- ロボット作りの経験があるので相談できます。
- 仲良くできることが前提です。

研究室公開

2号館2204 ロボット工学実験室

- 金曜日 4, 5コマ ほか応相談 **学祭時も強く推奨**
 - ※本プレゼンの質問受付 補足説明
 - ※資料配付、マル秘資料閲覧など
- ドアが開いているときに覗くのはいつでもOK
- 実験室で熊谷を見かけたとき
- 講義、学生実験の後でつかまえる ほか